

『働き方・休み方改革』の実現に向けて！！

# 残業時間を削減しながら 本来やるべき業務を強める改革視点

- 製造間接部門の業務効率化とやるべき業務強化の同時実現 -

【日時】 平成29年4月25日(火) 13:30～17:00 (受付13:00-)

【場所】 産業貿易センタービル 7階 会議室 (横浜市中区山下町2)

【講師】 角田 賢司 (つのだ けんじ) 氏

(株)日本能率協会コンサルティング

プロセス・デザイン革新センター センター長  
チーフ・コンサルタント



【参加費】 当協会会員企業は無料です。非会員企業の方は、3,000円/人

(テキスト代・消費税込み。)

■社会情勢の急激な変化、事業を取り巻く環境変化などにより、一人当たりの仕事量は年々多くなってきています。

■一方で、長時間労働の是正や年休取得の促進など、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを進めることが、企業経営において極めて重要な経営課題となってきています。

■しかし、こうした「働き方・休み方改革」を推進していくには、何から始めたら良いのでしょうか？

■そこで、残業の削減や年休取得の推進のために、まずは、いま現在の実務の中身を見つめ直し、本来、時間をかけるべき業務を特定・設計し、現状業務の残業時間を削減しながら、狙った時間内に価値が高い業務を行うための改革について、事例を交えてご紹介します。

■「残業が多く、削減する必要に迫られている」、  
「業務効率化が業務の強化に繋がっていない」、  
「改善の進め方が分からない」、などでお困りの

総務・人事・工務・生産技術・品質保証の各部門の皆さまのご参加をお待ちしております！

## 【講義内容】

1. 工数を増大させている工場間接業務を取り巻く環境と現場の実態
  - 業務の性質と増加する仕事量
  - 現場の実態
2. 間接部門のあるべき姿、本来の機能とは
  - 部門、機能別のやるべき業務の考え方
3. 業務改革手法の展開事例と成果
  - 具体的展開事例とその成果
  - 改革展開ステップ
4. Q&A～個別相談
  - 個別会社別の問題に対する解決方向のアドバイスなど

## 【講師紹介】

1998年 東京理科大学卒業  
理工学研究科 経営工学 修了  
1998年 日本能率協会コンサルティング入社  
■IEをコア技術として、収益向上のコンサルティングに取り組む。これまでに、自動車(部品)、化学プラント、樹脂成型、建材、食品など、多くの業種で収益向上の支援を実施。  
2006年 同社チーフ・コンサルタント

※お申し込みは、次のページからお願いいたします。※

平成29年4月25日(火) 開催

# 働き方改革実現セミナー 申込書

送付先 → (一社) 神奈川県経営者協会 行

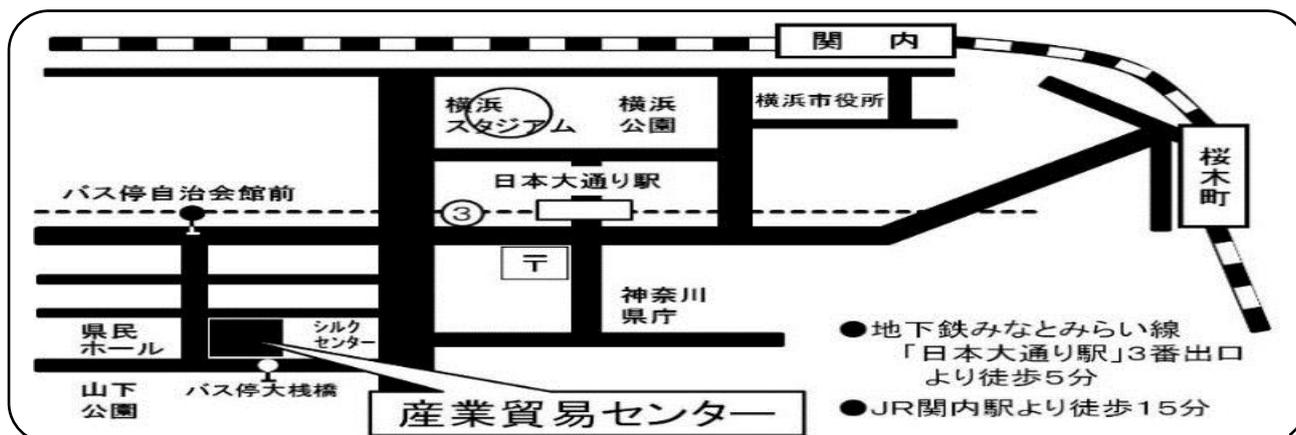
**FAX → 045-671-7087**

申込日：平成29年 月 日<sub>hp</sub>

会社名		事業所名		いずれかに○印
				会員・非会員
住所		TEL	FAX	
〒				
申込者氏名	申込者所属役職	申込者E-mail <sub>hp</sub> 以上		
参加者氏名(漢字)	参加者氏名(ふりがな)	参加者所属	参加者役職	
〈非会員の方〉 → 上記の通り _____ 名参加。参加費合計 _____ 円は ④銀行振込、⑤郵便振替、③当日持参 いたします。				

【日時】 平成29年4月25日(火) 13:30~17:00

【会場】 産業貿易センタービル 7階 (横浜市中区山下町2番地)



【お申込方法】 申込書に必要事項を記入の上、**H29年4月17日(月)までにFAXを送付ください。**

定員50名。参加証は発行いたしませんので、当日、直接会場へお集まりください。

締め切り後のキャンセルはキャンセル料(参加費全額)を申し受けますので予めご了承ください。

最少遂行人数に達しない場合は開催を中止する場合がございますので予めご了承ください。

【送付先】 (一社) 神奈川県経営者協会 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル7F

TEL 045-671-7060、FAX 045-671-7087 (担当：江森)

【お支払方法】 ④銀行振込(横浜銀行本店営業部当座0003333)、⑤郵便振替(00210-7-2389)、③当日持参